



**研修No.8 「欧州におけるエネルギー政策と新エネルギーを活用したまちづくりを学ぶ」を開催しました**

電源地域振興センターでは、平成25年度研修事業として、平成25年11月3日(日)～9日(土)にかけて、海外研修を実施しました。

今回の海外研修では、10名の方々にご参加いただき、スウェーデン、デンマーク、フランスの3カ国を訪問してきました。

今年度は、「欧州におけるエネルギー政策と新エネルギーを活用したまちづくりを学ぶ」というテーマのもと、「新エネルギーを活用した「エネルギー・環境共生」のまちづくりの先進地であるスウェーデン・ストックホルム市や、エネルギー関連重要施設の立地地域に



スウェーデン・ストックホルム市のハンマビーショースタッド地区



フランス・サクレイ地方情報委員会関係者との意見交換

設置されているフランスの地方情報委員会(CLER)などを視察し、欧州各国のエネルギー事情や取り組みを学びました。

研修では、視察先からのプレゼンテーションのほか、意見交換や現地視察などを行い、計9箇所の視察先を訪問してきました。

参加者からは、「タイトなスケジュールであったが、その分多くの視察ができ、関係者と意見交換することができた。たいへん有意義な研修だった」との感想が寄せられるなど、充実した研修を実施することができました。

【お問合せ】地域振興部 振興業務課  
☎03-6372-7305

ホームページ: [www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html](http://www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html)  
eメール: [jinzai@dengen.or.jp](mailto:jinzai@dengen.or.jp)



**定期開催型 第3回一産品相談・商談会を開催しました**

電源地域の特産品の開発・改良および販路拡大を目的に、流通関係者をアドバイザーとして招き、一対一で販路拡大等の具体的なアドバイスを受ける機会を定期的に提供する「産品相談・商談会」を、平成25年11月15日(金)東京都中央区(電源地域振興センター)で開催しました。

面談は8事業者様、8アドバイザーの参加により、37面談が実施され、催事への参加やギフト商品として取り扱われる商品があるなど、良い結果を収めました。

現在、今年度最後となる第4回「産品相談・商談会」(実施日時:平成26年



アドバイザー(左)と事業者(右)の面談

2月4日(火)、実施場所:福岡FFGビジネスコンサルティング)の募集を行っております。

(参加料:基本¥10,000/3面談・事業者 オプション(追加面談・デザイン相談)¥3,000/面談)

【申込み・お問合せ】地域振興部 振興業務課  
☎03-6372-7305

ホームページ: [www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html](http://www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html)  
eメール: [hanbai@dengen.or.jp](mailto:hanbai@dengen.or.jp)



**研修のご案内**

電源地域振興センターでは、平成2年度から電源地域の皆様を対象とした研修事業を実施し、これまで延べ2万人の皆様に受講いただいております。

今年度も電源地域のニーズを踏まえ、テーマを設定するなど、引き続き電源地域の長期的かつ自立的な振興支援をお手伝いします。

1～3月の研修につきましては、次ページのとおりとなっておりますので、本研修事業を皆様の地域のまちづくりにぜひご活用ください。(各研修内容の詳細につきましては、ホームページをご覧ください)

【申込み・お問合せ】地域振興部 振興業務課  
☎03-6372-7305

ホームページ: [www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html](http://www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html)  
eメール: [jinzai@dengen.or.jp](mailto:jinzai@dengen.or.jp)



## 今号のWebアンケート プレゼント

「電気のふるさと」編集室では、今後のより良い誌面作りのため、Webアンケートを実施させて戴いております。多くの皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

なお、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で2名の方に、今号の「わがまち自慢」にご登場いただきました石川県志賀町の特産品「ころ柿」をプレゼントいたします。

### ■アンケート回答方法

当センターのホームページ（文末参照）の入力フォーム内のアンケートにご記入のうえ、「送信」ボタンを押して送信してください。

×切は平成26年1月31日（金）。当選の発表は発送（平成26年2月下旬予定）をもって代えさせていただきます。

### 【お問合せ】

（一財）電源地域振興センター  
電気のふるさと編集室

☎03-6372-7305  
ホームページ：www2.dengen.or.jp/  
html/leaf/furusato/enquete.html



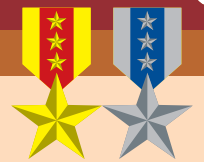
「ころ柿」(20個入り)

## ■1～3月の研修(予定)

各定員：20名

No.	分野	テーマ	月日	場所	申込×切	研修ポイント
5	少子高齢	少子高齢社会の地域づくり	1月30日(木) ～ 31日(金)	【東京研修】 電源地域 振興 センター	1月15日 (水)	これからは少子高齢社会を前提としたまちづくりが必要であり、本研修では、少子高齢時代における地域づくりのあり方について、事例を通して学びます。
6	地域 ブランド	地域資源を活用した 「地域の自慢づくり」	2月27日(木) ～ 28日(金)	【東京研修】 電源地域 振興 センター	2月12日 (水)	地域独自の資源（特産品や観光地等）の差別化・高付加価値化への各種方策を、講義やグループワークを通じて学びます。

## 第4回「電気のふるさと」フォトコンテストを実施中!



### ★賞および賞品

- 最優秀賞：1点 旅行券3万円分
- 優秀賞：2点 旅行券1万5千円分

\*入選された作品は当センターのホームページ、「電気のふるさと～電源地域ニュース～」その他で紹介する予定です。

### ★募集内容

テーマ：「ふるさとの魅力」

- 皆様の暮らしを支える大切な電気。そのふるさとを訪れて、その地域を象徴する、四季折々の自然風景、祭事、風物など、ふるさとの魅力が表現され、他の人に「訪れてみたい」と思わせる作品を募集します。
- 撮影対象（電源地域）市町村は、建設準備中・工事中・運転中の発電所等が所在する市町村とその周辺市町村のことです。

\*詳細は当センターのホームページ（<http://www2.dengen.or.jp/html/area/>）「電源地域とは」を参照ください。

### ★応募方法

- 写真と応募用紙の両方を送ってください。
  - ▶カラーまたは白黒プリント、A4サイズとします。
  - ▶必ず規定の応募用紙に必要事項を記載の上ご応募ください。
  - ▶写真プリントは、応募用紙と必ずセットで送ってください。

- お1人様3点までの応募とします。なお、1枚の応募用紙で応募できる写真は1枚です。

### ★応募資格

日本国内に在住の方に限らせていただきます。

### ★受付期間

平成25年10月1日～平成26年3月31日（当日消印有効）。必ず郵送で応募してください（メール便不可）。郵送以外では受け付けいたしかねます。

\*注意事項他の詳細は当センターのホームページ（<http://www2.dengen.or.jp/html/works/photocon/>）をご確認ください。

### ★送付先・お問合せ先

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号（堀留中央ビル7階）

（一財）電源地域振興センター 電気のふるさと編集室

TEL：03-6372-7305（平日10～17時）

FAX：03-6372-7301

E-mail：furusato@dengen.or.jp